

2025年度

学 生 募 集 要 項

文学研究科

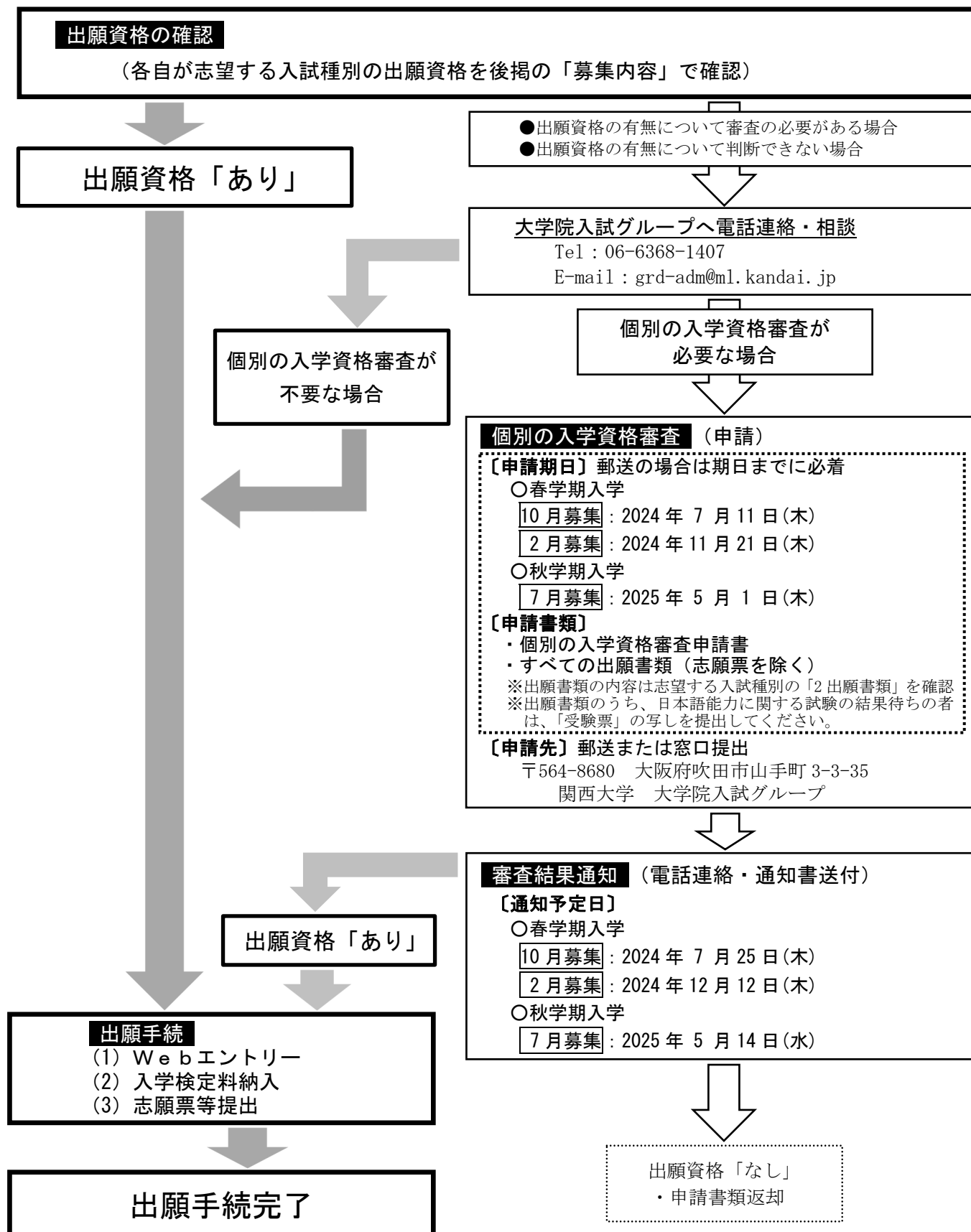
大学院入試情報サイトに掲載している
『学生募集要項 別冊(研究科共通)』とあわせてご確認ください。

関西大学大学院

目 次

I	出願前の確認	1
II	入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)	2
III	2025 年度入学試験日程および各種手続期間一覧	2～3
IV	募集内容	4
■	博士課程前期課程 募集研究科・専攻・専修および入学定員	4
	一般入学試験(春学期入学・秋学期入学)	5～7
	外国人留学生入学試験(春学期入学・秋学期入学)	8～10
	社会人入学試験(春学期入学・秋学期入学)	11～14
	飛び級入学試験(春学期入学)	15～16
	現職教員 1 年制入学試験(春学期入学)	17～18
	2025 年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧(博士課程前期課程)	19～21
	長期履修学生制度について	22
■	博士課程後期課程 募集研究科・専攻・専修および入学定員	23
	一般入学試験(春学期入学・秋学期入学)	24～26
	外国人留学生入学試験(春学期入学・秋学期入学)	27～29
	社会人入学試験(春学期入学・秋学期入学)	30～32
	2025 年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧(博士課程後期課程)	33～34
V	出願書類に関する注意事項	35～36

I 出願前の確認



出願資格の再審査について

以下の場合には個別の入学資格の再審査を経ずに出願を認めます。

ただし、同一研究科への申請かつ、申請者の学歴に変更が生じない場合に限りです。

- (1) 個別の入学資格審査の結果、出願資格を一度認められた者が、同一入学年度内の他の日程に出願する場合
- (2) 外国人研究生として個別の入学資格審査を受け、出願資格を認められた在学生在が、引き続き外国人留学生入学試験を出願する場合

Ⅱ 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

前期課程

文学研究科では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けることのできる者として、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。

- 1 学士課程で専攻した人文学各分野を中心とする専門的な知識・技能を有している。
- 2 学士課程における学習を通じて、グローバルで総合的な視野に立って考え、自己を表現し他者を理解するために必要なコミュニケーション能力を備えている。
- 3 人文学に対する強い関心と感性を持ち、主体的に探求する意欲を有している。

後期課程

文学研究科では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けることのできる者として、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。

- 1 博士前期課程で専攻した人文学各分野を中心とする高度で専門的な知識・技能を有している。
- 2 博士前期課程における専門研究を通じて、グローバルで総合的な視野に立って考え、自らの研究成果を的確に発信し、他者の研究を理解・評価する能力を備えている。
- 3 人文学に対する深い関心と自立した研究者としての自覚を持ち、主体的に課題を探究し人文知の創造に寄与しようとする意欲を有している。

Ⅲ 2025 年度入学試験日程および各種手続期間一覧

出願手続は、Web エントリー、入学検定料の納入、出願書類の提出により完了します。Web エントリーのみでは出願したものとして取り扱いません。出願に際しては本冊子に記載の内容を十分に確認して手続きしてください。

【春学期入学】

日 程	10 月募集		2 月募集	
入学定員	【総合人文学専攻】 前期課程：92 名 後期課程：19 名			
課 程	前期課程	後期課程	前期課程	後期課程
入試種別	■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験 ■現職教員1年制入学試験	■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験	■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験 ■飛び級入学試験	■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験
Web エントリー期間 入学検定料納入期間 出願書類提出期間	2024 年 8 月 19 日(月)～9 月 2 日(月)		2024 年 12 月 20 日(金) ～2025 年 1 月 10 日(金)	
受験票ダウンロード 開始日	2024 年 9 月 30 日(月)		2025 年 2 月 17 日(月)	
試験日	2024 年 10 月 6 日(日) (予備日)2024 年 10 月 13 日(日)		2025 年 2 月 22 日(土) (予備日)2025 年 2 月 23 日(日)	
合格者発表日	2024 年 10 月 11 日(金) (予備日)2024 年 10 月 25 日(金)		2025 年 2 月 28 日(金)	
入学手続Ⅰ・(1)	2024 年 10 月 11 日(金)～10 月 25 日(金) (予備日)2024 年 10 月 25 日(金)～11 月 8 日(金)		2025 年 2 月 28 日(金)～3 月 17 日(月)	
入学手続Ⅰ・(2) 入学手続Ⅱ	2025 年 2 月 17 日(月)～3 月 17 日(月)			

※入学学期および入試種別ごとの募集人員は設定していません。

【秋学期入学】

日 程	7 月 募 集	
入学定員	【総合人文学専攻】 前期課程：92 名 後期課程：19 名	
課 程	前期課程	後期課程
入試種別	■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験	■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験
Web エントリー期間 入学検定料納入期間 出願書類提出期間	2025 年 5 月 15 日(木)～5 月 29 日(木)	
受験票ダウンロード 開始日	2025 年 6 月 30 日(月)	
試験日	2025 年 7 月 6 日(日) (予備日)2025 年 7 月 20 日(日)	
合格者発表日	2025 年 7 月 11 日(金) (予備日)2025 年 7 月 25 日(金)	
入学手続Ⅰ-(1)	2025 年 7 月 11 日(金)～7 月 25 日(金) (予備日)2025 年 7 月 25 日(金)～8 月 8 日(金)	
入学手続Ⅰ-(2) 入学手続Ⅱ	2025 年 8 月 21 日(木)～9 月 4 日(木)	

※入学学期および入試種別ごとの募集人員は設定していません。

【予備日の設定について】

台風接近による暴風警報発令および交通機関運行停止により試験を延期する場合は、上記のとおり予備日に実施します。その場合は、試験当日 7 時に本大学院入試情報サイトに掲載します。

学内進学試験の学生募集要項は関西大学大学院入試情報サイト (https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/) で別途案内しています。

Ⅳ 募 集 内 容

文学研究科（博士課程前期課程）

募集研究科・専攻・専修および入学定員

研 究 科	専 攻	専 修	入学定員
文学研究科	総合人文学専攻	英米文学英語学専修	92名
		英 米 文 化 専 修	
		国 語 国 文 学 専 修	
		哲 学 専 修	
		芸術学美術史専修	
		日 本 史 学 専 修	
		世 界 史 学 専 修	
		ド イ ツ 文 学 専 修	
		フ ラ ン ス 文 学 専 修	
		地 理 学 専 修	
		教 育 学 専 修	
		文 化 共 生 学 専 修	
		映 像 文 化 専 修	

注 入学学期および入試種別ごとの募集人員は設定していません。

M 一般入学試験（春学期入学：10月募集・2月募集/秋学期入学：7月募集）

1 出願資格

次の(1)～(10)のいずれかの条件を満たす者

（本研究科入学までに、(1)～(8)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（注1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（注2）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 大学院に飛び入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、本研究科入学までに22歳に達する者

注1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

注2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(9)または(10)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

（注1）修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

（注2）外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、35～36 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学等の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学等の卒業（見込）証明書【④】	出願書類③に、卒業（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。 卒業（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 【出願資格(2)による志願者は卒業証明書に代えて次の(a)または(b)の書類を、出願資格(6)による志願者は卒業証明書に加えて次の(a)の書類を提出してください】 (a)学位を授与された者 学位授与証明書 (b)学位取得見込みの者はアおよびイ ア 志願者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科の修了見込証明書 イ 志願者が在籍する短期大学または高等専門学校による志願者が学士の学位授与を申請する予定である旨が記載された証明書 (申請を受理された者は、大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書)
研究計画書【⑤】	概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
在留カードまたはパスポートの写し【⑬】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ （特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験時間

筆記試験		口頭試問
専門科目	外国語	筆記試験終了後
行いません	10:00～11:30 (90 分)	

注1 国語国文学専修は筆記試験を行いません。

注2 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

なお、国語国文学専修志願者については、受験票にて通知します。

5 試験科目および配点 (計 300 点)

専攻	専修	筆記試験 (外国語※2)	口頭試問 (専門科目)
		100 点	200 点 (国語国文学専修のみ 300 点)
総合人文学	英米文学英語学	英語	口頭試問 (専門科目) の内容について ①専修に関わる基礎的な専門知識 ②入学後の研究テーマと研究方法 ③これまでの研究内容等 (2 月募集は卒業論文等)
	英米文化	英語	
	国語国文学	行いません	
	哲学	英語	
	芸術学美術史	英語	
	日本史学	※1 から 1 言語を選択	
	世界史学	※1 から 1 言語を選択	
	ドイツ文学	ドイツ語	
	フランス文学	フランス語	
	地理学	※1 から 1 言語を選択	
	教育学	※1 から 1 言語を選択	
	文化共生学	※1 から 1 言語を選択	
	映像文化	※1 から 1 言語を選択	

※1 英語・ドイツ語・フランス語・中国語 (現代中国語)・ロシア語・スペイン語・朝鮮語

※2 外国語試験における辞書等の参照は不許可

M 外国人留学生入学試験（春学期入学：10月募集・2月募集/秋学期入学：7月募集）

1 出願資格

「日本語能力試験(JLPT)」N2（旧試験では2級）以上に合格している者、または、「日本留学試験(EJU)」で日本語（記述含む）240点以上得点している者で、次の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者

ただし、「日本留学試験(EJU)」については、各日程の出願開始日が、当該発行機関が定める有効期間内に含まれているものに限る

（本研究科入学までに、(1)～(4)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者（注1）
- (2) 日本において外国人留学生として大学を卒業した者
- (3) 外国の大学その他の外国の学校（注2）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- (4) 日本において外国人留学生として専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (5) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けたと認定した外国人を除く。

注1 以下の学校に在籍した者は、その期間が通算4年以内である場合に限り、出願資格(1)と同様とみなす。

- ・日本の学校教育法に基づく小学校・中学校・高等学校等
- ・日本にある外国人学校
- ・文部科学大臣が認定又は指定した在外教育施設

注2 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(5)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

（注1）修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

（注2）外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、35～36 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
日本語による志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学等の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学等の卒業（見込）証明書【④】	卒業（見込）であること、入学年月および卒業（見込）年月が記載されていること。 ただし、出願書類③に上記内容が記載されている場合は、提出不要です。 卒業（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 注 出願資格(3)による志願者は、卒業証明書に加えて学位授与証明書を提出してください。
日本語による研究計画書【⑤】	概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
日本語能力に関する証明書【⑭】	「日本語能力試験(JLPT)」の場合 N2(旧試験 2 級)以上の合格を証明する『合否結果通知書』または『認定結果及び成績に関する証明書』 ★必ず原本を提出してください。 「日本留学試験(EJU)」の場合 「日本語（記述含む）」を 240 点以上得点したことがわかるオンライン上での『成績確認書』を A4 用紙にプリントアウトしたもの
在留カードまたはパスポートの写し【⑮】	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験時間

筆記試験		口頭試問
専門科目	外国語	筆記試験終了後
行いません	10:00～11:30 (90分)	

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

5 試験科目および配点 (計 300 点)

専攻	専修	筆記試験（外国語（※））	口頭試問（専門科目）
		100点	200点
総合人文学	英米文学英語学	日本語	口頭試問（専門科目）の内容について ①専修に関わる基礎的な専門知識 ②入学後の研究テーマと研究方法 ③これまでの研究内容等（2月募集は卒業論文等）
	英米文化		
	国語国文学		
	哲 学		
	芸術学美術史		
	日本史学		
	世界史学		
	ドイツ文学		
	フランス文学		
	地理学	日本語または英語	
	教育学	日本語	
	文化共生学		
	映像文化		

※ 外国語試験における辞書等の参照は不許可

M 社会人入学試験（春学期入学：10月募集・2月募集/秋学期入学：7月募集）

I 特 徴

社会人入学試験は、これまでの経験や実績を踏まえて、研究計画書および業績報告書を提出していただくことにより、専門科目・外国語の筆記試験を免除します。口頭試問により可否を決定しますので、自分の志望する研究分野（専修科目）に集中することができます。

II カリキュラム

各自の研究テーマに沿った修士論文を作成できるよう、専修科目の演習を中心に履修します。より研究を深めるために、指導教員の許可を得て、他研究科や他大学院（同志社、立命館、関西学院など）の授業科目を履修することも可能です。

III 修業年限

通常の2年コースに加え、3年コースも選択できます。詳細は、後掲の「長期履修学生制度について」をご覧ください。

IV 専修免許状

該当する教科の中学校・高等学校一種免許状を有し、各専修所定の24単位を修得した場合は、修了と同時に専修免許状を取得できます。

なお、取得可能な専修免許状については、関西大学教職支援センターウェブサイトをご覧ください。

1 出 願 資 格

次の(1)および(2)の条件を満たす者

(1) 次のア～コのいずれかに該当する者

(本研究科入学までに、ア～クのいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

ア 大学を卒業した者

イ 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者

ウ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者

エ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者

オ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

カ 外国の大学その他の外国の学校（注 1）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（注 2）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成 28 年文部科学省令第 19 号）

キ 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

ク 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）

ケ 大学院に飛び入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

コ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、本研究科入学までに 22 歳に達する者

注 1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

注 2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記オの指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

(2) 次のア～ウのいずれかに該当する者

ア (1)-ア～クのいずれかの要件を満たした後、入学時において 3 年以上経過する者

イ 出願時において、企業、官公庁、教育・研究機関等において 2 年以上勤務している者または経験を有する者

ウ 本大学院において、個別の入学資格審査により、イに準ずる職歴を有すると認めた者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(1)-ケ、(1)-コまたは(2)-ウに該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

(注 1) 修了した課程が 16 年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

(注 2) 外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、35～36 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学等の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学等の卒業（見込）証明書【④】	出願書類③に、卒業（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。 卒業（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 注 出願資格(1)-イによる志願者は、卒業証明書に代えて学位授与証明書を提出してください。 また出願資格(1)-カによる志願者は、卒業証明書に加えて学位授与証明書を提出してください。
研究計画書【⑤】	概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で、A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
業績報告書【⑧】	在職中の研究業績内容または業務内容の概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で、A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
研究業績がある場合には、抜刷またはその写し【⑨】 ★該当者のみ	学術論文、学会発表、研究報告書等の抜刷またはその写し 各 4 部 印刷出力が難しい場合は、電子媒体そのものでも可
在留カードまたはパスポートの写し【⑩】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ （特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

3 選考方法

書類選考および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験科目および配点

筆記試験	口頭試問 (300点)
行いません	口頭試問（専門科目）の内容について ① 専修に関わる基礎的な専門知識 ② 入学後の研究テーマと研究方法 ③ これまでの研究内容等

注 口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。

M 飛び級入学試験（春学期入学：2月募集）

1 募集の趣旨

近年における学術研究の進展や急速な技術革新、産業構造の変化、情報化・国際化の進展に伴い、より一層高度の専門能力を身につけた人材の養成が求められています。文学研究科では、これらの時代的要請に
 応えて、飛び級制度を設けています。

この制度は、成績優秀な学部学生にその卒業を待たず3年次終了時から大学院入学を認め、早期に高度な専門的教育の機会を与えることを目的とするものです。

2 出願資格

次の(1)～(3)のすべての条件を満たす者

- (1) 大学の3年次に在学している者
 ただし、休学期間は在学期間に含めないものとする。
- (2) 受験年度の3月末において、卒業所要単位の修得単位数が100単位以上である者または修得単位数が100単位以上になる見込みである者
- (3) 出願時までの全ての修得科目の成績で、「優」以上の割合が75%以上である者

3 出願書類

入学検定料35,000円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、35～36ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学等の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
在学証明書【④】	休学期間のある者は、その期間を明記したものを提出してください。

研究計画書【⑤】	概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
小論文【⑪】 ★該当者のみ	哲学専修および芸術学美術史専修を志望する者のみ提出してください。 内容：各自の研究テーマに関するもの。題は自由。 字数：4,000 字程度
修得単位数が100 単位以上になることを証明 する書類（履修証明書、履修届の写し等）【⑬】 ★該当者のみ	出願時に卒業所要単位の修得単位数が 100 単位を超えていない者のみ提出してください。
在留カードまたはパスポートの写し【⑮】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ （特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

4 選 考 方 法

書類選考および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

5 試験科目および配点

筆 記 試 験	口 頭 試 問 (300 点)
行いません	口頭試問（専門科目）の内容について ① 専修に関わる基礎的な専門知識 ② 入学後の研究テーマと研究方法 ③ これまでの研究内容等

注 口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。

6 特 記 事 項

本制度により入学した者は、学部を 3 年次で退学することになり、学士の学位は授与されません。

M 現職教員 1 年制入学試験（春学期入学：10 月募集）

（現職教員または経験者対象）

1 特 徴

社会人や現職教員対象の入学試験では、これまでの経験や実績を踏まえて、研究計画書および業績報告書を提出していただくことにより、専門科目・外国語の筆記試験を免除します。書類選考および口頭試問により合否を決定しますので、自分の志望する研究分野（専修科目）に集中することができます。

ただし、年度によって不開講の専修科目もありますので、事前に大学院入試グループまでお問い合わせください。

国公立の学校の教員で、2001 年より文部科学省が推奨しています大学院修学休業制度により専修免許状を取得する方も、この入学試験を利用してください。

なお、有する教員免許状の種類・教科は問いません。

2 カリキュラム

各自の研究テーマに沿った特定課題研究論文を作成できるよう、専修科目の演習を中心に履修します。より研究を深めるために、指導教員の許可を得て、他研究科や他大学院（同志社、立命館、関西学院など）の授業科目を履修することも可能です。

3 修業年限

1 年コース（最大 2 年以内）で演習(1)A・B を含む 32 単位を修得し、特定課題研究論文に合格すれば、修士（文学）の学位を取得できます。

4 専修免許状

該当する教科の中学校・高等学校一種免許状を有し、各専修所定の 24 単位を修得した場合は、修了と同時に専修免許状を取得できます。

なお、取得可能な専修免許状については、関西大学教職支援センターウェブサイトでご確認ください。

1 出 願 資 格

次の(1)または(2)の条件を満たす者

- (1) 入学時まで、「学校教育法第1条に定める学校の専任教員(外国籍者の常勤講師を含む。)」または「教育委員会の指導主事」のいずれかの職に併せて3年以上在職経験を有する者
- (2) 本大学院において、個別の入学資格審査により、(1)に準ずる職歴を有すると認めた者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項	
1. 対象者	出願資格(2)に該当する志願者
2. 手続方法・申請期日	1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、35～36 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧(チェックリスト)」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
志願票(提出用)【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
研究計画書【⑤】	概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙(横書き 40 字×40 行)を使用して作成してください。
業績報告書【⑧】	在職中の研究業績内容または業務内容の概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で、A4 用紙(横書き 40 字×40 行)を使用して作成してください。
研究業績がある場合には、抜刷またはその写し【⑨】 ★該当者のみ	学术论文、学会発表、研究報告書等の抜刷またはその写し 各 4 部 印刷出力が難しい場合は、電子媒体そのものでも可
在職証明書【⑫】	出願資格(1)または(2)がわかるもの
在留カードまたはパスポートの写し【⑮】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ (特別永住者を除く。)	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票(提出用)と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 (志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。)

3 選 考 方 法

書類選考および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験科目および配点

筆 記 試 験	口 頭 試 問 (300 点)
行いません	口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。

注 出願に際しては、志望する専修科目および担任者を選択してください。
ただし、※印の担任者については、事前に大学院入試グループへ相談してください。
なお、専修科目および担任者については変更することがあります。
変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
<https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/>

(2024年10月現在)

2025年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧 (博士課程前期課程)

総合人文学専攻

英米文学英語学専修							担任者コード*
専修科目	英文学研究	教授	博(文)関大	高橋 美帆	(英語圏詩文学・比較文学・児童文学)		97868
		教授	博(文)関大	※ 干井 洋一	(英国長編小説・短編小説・文学理論)		96203
	米文学研究	准教授	Ph.D. ヴィクトリア大(NZ)	リチャード・ドノバン	(翻訳学・英語圏文学・比較文学)		74435
	英語学研究	教授	博(言語)筑波大	岩田 彩志	(英語学 語彙意味論 構文理論)		72825
		教授	博(文)関大	※ 鍋島 弘治朗	(英語学・言語学 認知言語学)		61205
		准教授	Doctor of Philosophy シェフィールド大	野々宮 鮎美	(英語学 英語史)		77898

英米文化専修							担任者コード*
専修科目	英米文化研究(1)	教授	Ph.D. エディンバラ大	シ`エイムス`・カーソン	(美学 批評史 文学理論)		64047
	英米文化研究(2)	教授	Ph.D. ニューヨーク州立大	マーク・メリ	(エコリテシズム 環境思想 比較文化)		61204

国語国文学専修							担任者コード*
専修科目	日本上代文学研究	教授	博(文)北大	村田 右富実	(上代文学 万葉集の研究)		75370
	日本中古文学研究	教授	博(文)関大	岸本 理恵	(平安時代の和歌文学 文献書誌学)		68770
		教授	博(文)阪大	松本 大	(中古文学 源氏物語の享受研究)		74515
	日本中世文学研究	教授	博(文)関大	大島 薫	(中世文学 日本文化論)		93703
	日本近世文学研究	教授	博(文)関大	※ 山本 卓	(近世文学 小説史の研究)		88721
	日本近代文学研究	教授	博士(日本語日本文学) 学習院大	関 肇	(近代文学 明治・大正文学の研究)		71842
		教授	博(文)関大	増田 周子	(近代文学 現代文学の研究)		58814
	国語学研究	教授	博(文)大阪市大	※ 乾 善彦	(国語学 日本語書記の研究)		68017
		教授	博(文)阪大	日高 水穂	(国語学 方言の研究)		71597
		教授	博(文)阪大	森 勇太	(国語学 敬語史の研究)		73620

哲学専修							担任者コード*
専修科目	哲学・哲学史研究	教授	博(文)京大 Ph.D. シェフィールド大	薄井 尚樹	(現代哲学 心の哲学)		77405
		教授	博(文)関大	三村 尚彦	(現象学 現代哲学)		97917
	哲学・倫理学研究	教授	博(文)京大	品川 哲彦	(現代哲学 倫理学 応用倫理学)		59204
		教授	博(文)北大	中澤 務	(哲学 倫理学)		62202
		准教授	博(文)関大	平出 喜代恵	(近代哲学 倫理学 生命倫理学)		74921
	比較宗教学研究	教授	Dr.phil. ウィーン大	酒井 真道	(仏教学 インド哲学)		73621
		教授	博(文)東北大	水野 友晴	(日本哲学 日本思想史 比較哲学)		62811
		教授	博(文)筑波大	宮本 要太郎	(宗教学)		63202

芸術学美術史専修						担任者コード*
専修科目	芸術学・西洋美術史研究	教授	博(文)京大	若 林 雅 哉	(美学芸術学 演劇論)	62763
	日本及東洋美術史研究	教授	博(文)関大	※長 谷 洋 一	(日本・東洋美術史)	59927
		教授	博(文)関大	平 井 章 一	(欧米日の近代美術史 現代美術)	74425

日本史学専修						担任者コード*
専修科目	日本古代中世史研究	教授	博(文)阪大	※西 本 昌 弘	(日本古代史 政治社会史)	59203
		教授	博(文)阪大	原 田 正 俊	(日本中世史 仏教史)	91759
	日本近世近代史研究	教授	博(文)京大	小 倉 宗	(日本近世史 政治史)	74437
		教授	博(比較社会文化)九大	官 田 光 史	(日本近現代史 政治史)	76908
	考古学研究	教授	博(文)韓国慶北大	井 上 主 税	(文化遺産学 日本・朝鮮考古学)	75371
	民俗学研究	教授	博(文)関大	黒 田 一 充	(日本民俗学 庶民信仰史)	88705
	文化遺産学研究	教授	博(文)神戸大	高 久 智 広	(文化遺産学 博物館学 幕末維新史)	76491
		教授	博(文)関大	村 元 健 一	(文化遺産学 博物館学 日中都城史)	76989

世界史学専修						担任者コード*
専修科目	東 洋 史 研 究	教授	博(文)筑波大	森 部 豊	(中国中世史 東西文化交流史)	65608
		准教授	博(文)東大	橋 爪 烈	(アッバース朝史研究)	78639
	西 洋 史 研 究	教授	博(文)関大	※中 村 仁 志	(西洋近代史 ロシア史 東欧国際関係史)	90716
		准教授	博(文)関大	嶋 中 博 章	(西洋近世・近代史 フランス史 史学史)	70570
		准教授	博(文)阪大	森 本 慶 太	(西洋近現代史 中欧史 スイス史)	76443

ドイツ文学専修						担任者コード*
専修科目	ドイツ言語文化研究(1)	教授	博(文)関大	※工 藤 康 弘	(ドイツ語学 中近世ドイツ語史)	64048
	ドイツ言語文化研究(2)	教授	Dr.phil. ケルン大	ローベルト・F.グァイトカンプ	(ドイツ文化論)	63203
		准教授	Dr.phil. ミュンスター大	林 英 哉	(近現代ドイツ文学)	78803

フランス文学専修						担任者コード*
専修科目	フランス文学研究	教授	博(文) ソルボンヌ・パリ第IV大	友 谷 知 己	(17世紀演劇)	63204
	フランス語学研究	教授		大 久 保 朝 憲	(言語学・フランス語学)	59205

地理学専修						担任者コード*
専修科目	自然地理学研究	教授	博(理学)東北大	黒 木 貴 一	(自然地理学)	76909
	人文地理学研究	教授	博(地理)名大	土 屋 純	(経済地理学 都市地理学)	76442
	歴史地理学研究	准教授	博(文)関大	松 井 幸 一	(歴史地理学 村落地理学)	71772
	地誌学・地理教育研究	教授	博(文)奈良女子大	筒 井 由 起 乃	(農村地理学 アジア地誌 地理教育)	78804

教 育 学 専 修						担任者コード
専修科目	教 育 文 化 学 研 究	教授	博(人間科学)阪大 ※	赤 尾 勝 己	(生涯学習論 社会教育)	95201
		教授	博(教育学)九大	多 賀 太	(教育社会学 ジェンダー論)	68019
		教授	博(文)阪大	田 中 潤 一	(教育哲学)	76910
		教授		広 瀬 義 徳	(教育制度学 教育行政学)	68020
		教授	博(教育学)九大	山 ノ 内 裕 子	(教育人類学 異文化間教育学)	64022
		教授	博(人間科学)阪大	若 槻 健	(市民性教育 学校教育論)	71841
	学 校 教 育 学 研 究	教授	博(人間科学)早大	石 井 康 博	(算数科教育 教育工学)	70650
		教授	博(学術)神戸大	山 住 勝 広	(教育学 教育方法学 活動理論)	62203
		准教授	博(教育学)広大	山 田 直 之	(教育思想史 教育哲学)	77408

文 化 共 生 学 専 修						担任者コード
専修科目	文 化 共 生 学 研 究	教授	博(文)東大	澤 井 一 彰	(地中海世界史 中東地域研究)	74517
		教授	博(文)関大	溝 井 裕 一	(西洋文化史 ドイツ民間伝承 人と動物の関係史)	67873
		教授	Dr.phil. ベルリン・フンボルト大	森 貴 史	(ドイツ文化論 サブカルチャー研究 ヨーロッパ旅行史)	62204
		准教授	博(地域研究)京大	青 木 敬	(文化人類学 ポルトガル語圏地域研究)	76440

映 像 文 化 専 修						担任者コード
専修科目	映 像 文 化 研 究	教授	博(学術)東大	門 林 岳 史	(映像メディア研究 批評理論)	69055
		教授	博(文化交渉学)関大	笹 川 慶 子	(映画産業史 日本映画史)	66546
		教授	博(言語文化学)阪大 博(文化交渉学)関大	菅 原 慶 乃	(中国語圏映画史)	65651
		教授		堀 潤 之	(フランス映画研究 映画理論)	64021
		准教授	博(映像メディア学) 東京藝大	馬 定 延	(現代美術と映像メディア)	77410

長期履修学生制度について

文学研究科では、大学院入学者の多様なニーズに対応し、教育研究の機会を拡充するため、従来の博士課程前期課程における 2 年コースの他に修業年限を 3 年とし、授業科目を計画的に履修する「3 年コース」を実施しています。この制度の特徴は下記のとおりです。

(1) 履修制限単位

本制度により入学する者には、履修制限単位数を変更します。

コース	1 年次	2 年次	3 年次
2 年コース	30	30	—
3 年コース	20	20	20

(2) 3 年コースにおける授業科目の配当年次

文学研究科	修士論文の研究指導科目である演習(1)A・(1)Bを 1 年次配当、演習(2)A・(2)Bを 3 年次配当とし、修士論文提出は 3 年次とします。
-------	---

(3) 在学期間の途中変更

2 年次に進む段階で、研究科において定められた次の条件を満たす場合は、願い出により、3 年コースから 2 年コースへ変更することができます。その場合、2 年次の履修制限単位数は 30 単位とします。

なお、対象者には 1 年次の秋学期（秋学期入学者については 1 年次の春学期）にインフォメーションシステムにてお知らせします。

ただし、2 年コースから 3 年コースへの変更はできません。

文学研究科	1 年次終了時に修士論文の提出要件である 20 単位を修得していること
-------	-------------------------------------

(4) 在学年限

在学年限は 2 年コース、3 年コースとも 4 年です。

(5) 修了要件

修了要件は 2 年コース、3 年コースともに同じです。3 年コースでは、2 年コースと同じ修了要件を 3 年かけて履修します。詳細は「大学院要覧」を参照してください。

(6) 学費

学費については、「学生募集要項 別冊（研究科共通）」21 ページの「2025 年度学費・諸費について」を参照してください。

なお、在学期間を途中で変更する場合は、3 年次に納入する授業料を合わせて、2 年次に納入することが必要となります。（正確な納入金額については、手続き時にご確認ください。）

長期履修学生制度により 3 年コースを希望する場合は、Web エントリーの際に「長期履修学生制度」欄で「3 年コース」を選択してください。どちらのコースを選択しても合否判定には関係ありません。

なお、合格後に選択したコースの変更を希望する場合は、春学期入学：2025 年 1 月 10 日（金）まで、秋学期入学：2025 年 7 月 25 日（金）までに、大学院入試グループまでその旨をご連絡ください。

また、2 月募集の合格者は、入学前にコース変更を申し出ることはできませんのでご注意ください。

文学研究科（博士課程後期課程）

募集研究科・専攻・専修および入学定員

研 究 科	専 攻	専 修	入学定員
文学研究科	総合人文学専攻	英米文学英語学専修	19名
		国語国文学専修	
		哲学専修	
		史学専修	
		ドイツ文学専修	
		フランス文学専修	
		地理学専修	
		教育学専修	
		映像文化専修	

注 入学学期および入試種別ごとの募集人員は設定していません。

D 一般入学試験（春学期入学：2月募集/秋学期入学：7月募集）

1 出願資格

次の(1)～(7)のいずれかの条件を満たす者

（本研究科入学までに、(1)～(5)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認めた者で、本研究科入学までに 24 歳に達する者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(6)または(7)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、35～36 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
全ての志願者が提出する書類	
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学院の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。

	○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学院の修了（見込）証明書【④】	出願書類③に、修了（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。 修了（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
研究計画書【⑤】	2,000 字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
在留カードまたはパスポートの写し【⑮】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ （特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち、すでに修士論文を提出済みの者	
修士論文の概要【⑥】※	2,000 字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×36 行）を使用して作成してください。
修士論文の写し【⑦】※	4 部
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち、修士論文を提出予定の者	
修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】※	2,000 字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×36 行）を使用して作成してください。
修士論文として提出予定の論文 または論文の草稿の写し【⑦】※	4 部
出願資格(6)または(7)で出願する者および 専門職学位を有する者（または取得見込みの者）で修士論文を作成していない場合	
業績報告書【⑧】	研究業績または業務内容の概要 2,000 字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×36 行）を使用して作成してください。
研究業績の抜刷またはその写し【⑨】	学術論文、学会発表、研究報告書の抜刷またはその写し 各 4 部

※ 2025 年 3 月修了見込みの者が 2 月募集に出願する場合、「修士論文の概要【⑥】」および「修士論文の写し【⑦】」に限り、2025 年 1 月 16 日(木)まで提出を認めます。それ以外の出願書類は、必ず出願書類提出期間に提出してください。ただし、2025 年 1 月 16 日(木)時点においても修士論文の概要および修士論文の写しを提出できない場合は、出願書類提出期間に「修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】」と「修士論文として提出予定の論文または論文の草稿の写し【⑦】」を提出してください。

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験時間

筆記試験		口頭試問
専門科目	外国語	筆記試験終了後
行いません	10:00 ～ 11:30 (90 分)	

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

5 試験科目および配点 (計 300 点)

専攻	専修	筆記試験 (外国語※2)	口頭試問 (専門科目)
		100 点	200 点
総合人文学	英米文学英語学	英語	口頭試問 (専門科目) の内容について ①専修に関わる専門知識 ②入学後の研究テーマと研究方法 ③修士論文の内容等
	国語国文学	※1から1言語、あるいは、それに代えて古文書または漢文を選択	
	哲学	※1から1言語、あるいは、それに代えて漢文を選択	
	史学	※1から1言語、あるいは、それに代えて古文書または漢文を選択	
	ドイツ文学	ドイツ語	
	フランス文学	フランス語	
	地理学	※1から1言語、あるいは、それに代えて漢文を選択	
	教育学	※1から1言語、あるいは、それに代えて漢文を選択	
	映像文化	※1から1言語、あるいは、それに代えて漢文を選択	

※1 英語・ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語・スペイン語・朝鮮語

※2 外国語試験における辞書等の参照は不許可

D 外国人留学生入学試験（春学期入学：10月募集・2月募集/秋学期入学：7月募集）

1 出願資格

【10月募集】

「日本語能力試験(JLPT)」N2（旧試験では2級）以上に合格している者、または、「日本留学試験(EJU)」で日本語（記述含む）240点以上得点している者で、次の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者

ただし、「日本留学試験(EJU)」については、各日程の出願開始日が、当該発行機関が定める有効期間内に含まれているものに限る

- (1) 外国の大学院において修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者
- (2) 日本の大学院において外国人留学生として修士の学位または専門職学位を得た者
- (3) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (4) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (5) その他、本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有すると認めた者で、本研究科入学までに24歳に達する者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けたと認定した外国人を除く。

【2月募集】 【7月募集】

「日本語能力試験(JLPT)」N2（旧試験では2級）以上に合格している者、または、「日本留学試験(EJU)」で日本語（記述含む）240点以上得点している者で、次の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者

ただし、「日本留学試験(EJU)」については、各日程の出願開始日が、当該発行機関が定める有効期間内に含まれているものに限る

（本研究科入学までに、(1)～(3)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 外国の大学院において修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者
- (2) 日本の大学院において外国人留学生として修士の学位または専門職学位を得た者
- (3) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (4) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (5) その他、本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有すると認めた者で、本研究科入学までに24歳に達する者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けたと認定した外国人を除く。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(4)または(5)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

2 出願書類

入学検定料35,000円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、35～36ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
全ての志願者が提出する書類	
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
日本語による志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学院の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD 派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学院の修了（見込）証明書【④】	修了（見込）であること、入学年月および修了（見込）年月が記載されていること。 ただし、出願書類③に上記内容が記載されている場合は、提出不要です。 修了（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
日本語による研究計画書【⑤】	1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×36 行）を使用して作成してください。 すでに刊行された論文等の研究業績があれば、研究計画書の末尾に、論文名・掲載誌名・刊行年月日・ページ数などを記してください。
日本語能力に関する証明書【⑭】	「日本語能力試験(JLPT)」の場合 N2(旧試験 2 級)以上の合格を証明する『合否結果通知書』または『認定結果及び成績に関する証明書』 ★必ず原本を提出してください。 「日本留学試験(EJU)」の場合 「日本語（記述含む）」を 240 点以上得点したことがわかるオンライン上での『成績確認書』を A4 用紙にプリントアウトしたもの
在留カードまたはパスポートの写し【⑮】	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）
出願資格(1)～(3)で出願する者のうち、すでに修士論文を提出済みの者	
修士論文の概要【⑥】※	2,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×36 行）を使用して作成してください。
修士論文の写し【⑦】※	4 部
出願資格(1)～(3)で出願する者のうち、修士論文を提出予定の者	
修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】※	2,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×36 行）を使用して作成してください。
修士論文として提出予定の論文または論文の草稿の写し【⑦】※	4 部

出願資格(4)または(5)で出願する者もしくは 専門職学位を有する者（または取得見込みの者）で修士論文を作成していない場合	
業績報告書【⑧】	研究業績または業務内容の概要 2,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×36 行）を使用して作成してください。
研究業績の抜刷またはその写し【⑨】	学術論文、学会発表、研究報告書の抜刷またはその写し 各 4 部

※ 2025 年 3 月修了見込みの者が 2 月募集に出願する場合、「修士論文の概要【⑥】」および「修士論文の写し【⑦】」に限り、2025 年 1 月 16 日(木)まで提出を認めます。それ以外の出願書類は、必ず出願書類提出期間に提出してください。ただし、2025 年 1 月 16 日(木)時点においても修士論文の概要および修士論文の写しを提出できない場合は、出願書類提出期間に「修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】」と「修士論文として提出予定の論文または論文の草稿の写し【⑦】」を提出してください。

3 選 考 方 法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試 験 時 間

筆 記 試 験		口 頭 試 問
専 門 科 目	外 国 語	筆記試験終了後
行いません	10:00 ～ 11:30 (90 分)	

注 口頭試問の開始時刻および試験場などの詳細は、試験当日に指示します。

5 試験科目および配点（計 300 点）

専 攻	専 修	筆記試験（外国語※2）	口頭試問（専門科目）
		100 点	200 点
総合人文学	英米文学英語学	※1 から 1 言語を選択	口頭試問（専門科目）の内容について ①専修に関わる専門知識 ②入学後の研究テーマと研究方法 ③修士論文の内容等
	国語国文学	日本語	
	哲 学	※1 から 1 言語を選択	
	史 学	※1 から 1 言語を選択	
	ドイツ文学	※1 から 1 言語を選択	
	フランス文学	※1 から 1 言語を選択	
	地理学	日本語または英語	
	教育学	※1 から 1 言語を選択	
	映像文化	※1 から 1 言語を選択	

※1 英語・ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語・スペイン語・朝鮮語

※2 外国語試験における辞書等の参照は不許可

D 社会人入学試験（春学期入学：10月募集・2月募集/秋学期入学：7月募集）

1 出願資格

【10月募集】

次の(1)および(2)の条件を満たす者

(1) 次のア～キのいずれかに該当する者

ア 修士の学位または専門職学位を有する者

イ 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者

ウ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者

エ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者

オ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

カ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

キ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同以上の学力を有すると認めた者

(2) 次のアまたはイのいずれかに該当する者

ア 入学時において、企業、官公庁、教育・研究機関等において2年以上勤務している者または経験を有する者でかつ本研究科入学までに27歳に達する者

イ 本大学院において、個別の入学資格審査により、アに準ずる職歴を有すると認めた者

【2月募集】 【7月募集】

次の(1)および(2)の条件を満たす者

(1) 次のア～キのいずれかに該当する者

（本研究科入学までにア～オのいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

ア 修士の学位または専門職学位を有する者

イ 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者

ウ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者

エ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者

オ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

カ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

キ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同以上の学力を有すると認めた者

(2) 次のアまたはイのいずれかに該当する者

ア 入学時において、企業、官公庁、教育・研究機関等において2年以上勤務している者または経験を有する者でかつ本研究科入学までに27歳に達する者

イ 本大学院において、個別の入学資格審査により、アに準ずる職歴を有すると認めた者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(1)-カ、(1)-キまたは(2)-イに該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、35～36 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧(チェックリスト)」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
全ての志願者が提出する書類	
志願票(提出用)【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学院の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書(原本)を提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書(原本)を、併せて提出してください。 ○在籍期間中にDD(デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー)プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学院等の成績証明書(原本)を、併せて提出してください。 注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書(書式自由)を作成し、併せて提出してください。(学校印等は不要)
出身大学院の修了(見込)証明書【④】	出願書類③に、修了(見込)であることが記載されている場合は、提出不要です。 修了(見込)証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
研究計画書【⑤】	概要1,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等で、A4用紙(横書き40字×40行)を使用して作成してください。
業績報告書【⑧】	在職中の研究業績内容または業務内容の概要1,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等で、A4用紙(横書き40字×40行)を使用して作成してください。

研究業績がある場合には、抜刷またはその写し【⑨】 ★該当者のみ	学術論文、学会発表、研究報告書等の抜刷またはその写し 各4部 印刷出力が難しい場合は、電子媒体そのものでも可
その他の学術論文がある場合には、本書あるいはその写し（主要な3点以内）およびその概要【⑩】 ★該当者のみ	各4部 概要は2,000字程度で、パソコン等でA4用紙（横書き40字×40行）を使用して作成してください。
在留カードまたはパスポートの写し【⑪】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ（特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2枚	最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）
出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち、すでに修士論文を提出済みの者	
修士論文の概要【⑥】※	2,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙（横書き40字×36行）を使用して作成してください。
修士論文の写し【⑦】※	4部
出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち、修士論文を提出予定の者	
修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】※	2,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙（横書き40字×36行）を使用して作成してください。
修士論文として提出予定の論文または論文の草稿の写し【⑦】※	4部
出願資格(1)-カまたは(1)-キで出願する者もしくは 専門職学位を有する者（または取得見込みの者）で修士論文を作成していない場合	
研究業績の抜刷またはその写し【⑨】	学術論文、学会発表、研究報告書の抜刷またはその写し 各4部

※ 2025年3月修了見込みの者が2月募集に出願する場合、「修士論文の概要【⑥】」および「修士論文の写し【⑦】」に限り、2025年1月16日(木)まで提出を認めます。それ以外の出願書類は、必ず出願書類提出期間に提出してください。ただし、2025年1月16日(木)時点においても修士論文の概要および修士論文の写しを提出できない場合は、出願書類提出期間に「修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】」と「修士論文として提出予定の論文または論文の草稿の写し【⑦】」を提出してください。

3 選考方法

書類選考および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験科目および配点

筆記試験	口頭試問 (300点)
行いません	口頭試問の内容について 提出した修士論文およびその他の学術論文、研究計画書、業績報告書等（200点）並びに専門科目および外国語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、スペイン語、朝鮮語から1言語を選択）の知識・能力（100点）について試問する。 なお、外国語には、漢文を含めることができるが、英米文学英語学専修では英語、ドイツ文学専修ではドイツ語、フランス文学専修ではフランス語を選択するものとする。 また、国語国文学専修および史学専修については、外国語に代えて古文書を選択することができるものとする。 （口頭試問の外国語は、Webエントリーの際に選択してください。）

注 口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。

注 出願に際しては、志望する専修科目および担任者を選択してください。
ただし、※印の担任者については、事前に大学院入試グループへ相談してください。
なお、専修科目および担任者については変更することがあります。
変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
<https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/>

(2024年10月現在)

2025年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧 (博士課程後期課程)

総合人文学専攻

英米文学英語学専修

						担任者コード
専修科目	中世及近世英文学	教授	博(文)関大	※ 干井 洋一	(英国長編小説・短編小説・文学理論)	96203
	近代英米文学	教授	Ph.D. エディンバラ大	シヰェイムズ・カーワン	(美学、批評史、文学理論)	64047
		教授	博(文)関大	高橋 美帆	(英語圏詩文学・比較文学・児童文学)	97868
		准教授	Ph.D. ヴィクトリア大	リチャード・ドノバン	(翻訳学 英語圏文学・比較文学)	74435
	英語学	教授	博(言語)筑波大	岩田 彩志	(英語学 語彙意味論 構文理論)	72825
		教授	博(文)関大	※ 鍋島 弘治朗	(英語学・言語学 認知言語学)	61205

国語国文学専修

						担任者コード
専修科目	上代文学	教授	博(文)北大	村田 右富実	(上代文学 万葉集の研究)	75370
	中古文学	教授	博(文)関大	岸本 理恵	(平安時代の和歌文学 文献書誌学)	68770
		教授	博(文)阪大	松本 大	(平安時代の物語文学)	74515
	中世文学	教授	博(文)関大	大島 薫	(中世文学 日本文化論)	93703
	近世文学	教授	博(文)関大	※ 山本 卓	(近世文学 小説史の研究)	88721
	近代文学	教授	博士(日本語日本文学) 学習院大	関 肇	(近代文学 明治・大正文学の研究)	71842
		教授	博(文)関大	増田 周子	(近代文学 現代文学の研究)	58814
	国語学	教授	博(文)大阪市大	※ 乾 善彦	(国語学 日本語書記の研究)	68017
		教授	博(文)阪大	日高 水穂	(国語学 方言の研究)	71597
		教授	博(文)阪大	森 勇太	(国語学 敬語史の研究)	73620

哲学専修

						担任者コード
専修科目	哲学・哲学史研究	教授	博(文)関大	三村 尚彦	(現象学 現代哲学)	97917
	哲学・倫理学研究	教授	博(文)京大	品川 哲彦	(現代哲学 倫理学 応用倫理学)	59204
		教授	博(文)北大	中澤 務	(哲学 倫理学)	62202
	比較宗教学研究	教授	Dr.phil. ウィーン大	酒井 真道	(仏教学 インド哲学)	73621
		教授	博(文)東北大	水野 友晴	(日本哲学 日本思想史 比較哲学)	62811
		教授	博(文)筑波大	宮本 要太郎	(宗教学)	63202
	美学・美術史研究	教授	博(文)関大	※ 長谷 洋一	(日本・東洋美術史)	59927
		教授	博(文)関大	平井 章一	(欧米日の近代美術史 現代美術)	74425
		教授	博(文)京大	若林 雅哉	(美学芸術学 演劇論)	62763

史 学 専 修							担任者コード
専修科目	日 本 古 代 中 世 史	教授	博(文)阪大	※ 西 本 昌 弘	(日本古代史 政治社会史)		59203
		教授	博(文)阪大	原 田 正 俊	(日本中世史 仏教史)		91759
	日 本 近 世 近 代 史	教授	博(文)京大	小 倉 宗	(日本近世史 政治史)		74437
	考 古 学	教授	博(文)韓国慶北大	井 上 主 税	(日本及び朝鮮・韓国考古学)		75371
	民 俗 学	教授	博(文)関大	黒 田 一 充	(日本民俗学 庶民信仰史)		88705
	東 洋 史	教授	博(文)筑波大	森 部 豊	(中国中世史 東西文化交流史)		65608
	西 洋 史	教授	博(文)関大	※ 中 村 仁 志	(西洋近代史 ロシア史 東欧国際関係史)		90716
		准教授	博(文)関大	嶋 中 博 章	(西洋近世史 フランス史 文芸事象の歴史)		70570

ド イ ツ 文 学 専 修							担任者コード
専修科目	ド イ ツ 文 化	教授	Dr.phil. ケルン大	ロベール・F.グィットカンプ	(ドイツ文化論)		63203
	ド イ ツ 語 学	教授	博(文)関大	※ 工 藤 康 弘	(ドイツ語学 中近世ドイツ語史)		64048

フ ラ ン ス 文 学 専 修							担任者コード
専修科目	フ ラ ン ス 文 学	教授	博(文) ソルボンヌ・パリ第IV大	友 谷 知 己	(17世紀演劇)		63204

地 理 学 専 修							担任者コード
専修科目	自 然 地 理 学 特 殊 研 究	教授	博(理学)東北大	黒 木 貴 一	(自然地理学)		76909
	人 文 地 理 学 特 殊 研 究	教授	博(地理)名大	土 屋 純	(経済地理学 都市地理学)		76442
	歴 史 地 理 学 特 殊 研 究	准教授	博(文)関大	松 井 幸 一	(歴史地理学 村落地理学)		71772

教 育 学 専 修							担任者コード
専修科目	教 育 文 化 学 特 殊 研 究	教授	博(人間科学)阪大	※ 赤 尾 勝 己	(生涯学習論 社会教育)		95201
		教授	博(教育学)九大	多 賀 太	(教育社会学 ジェンダー論)		68019
		教授	博(文)阪大	田 中 潤 一	(教育哲学 教育思想)		76910
		教授	博(人間科学)阪大	若 槻 健	(市民性教育 学校教育論)		71841
	学 校 教 育 学 特 殊 研 究	教授	博(人間科学)早大	石 井 康 博	(算数科教育 教育工学)		70650
		教授	博(学術)神戸大	山 住 勝 広	(教育学 教育方法学 活動理論)		62203

映 像 文 化 専 修							担任者コード
専修科目	映 像 文 化 研 究	教授	博(学術)東大	門 林 岳 史	(映像メディア研究 批評理論)		69055
		教授	博(文化交渉学)関大	笹 川 慶 子	(映画産業史 日本映画史)		66546
		教授	博(言語文化学)阪大 博(文化交渉学)関大	菅 原 慶 乃	(中国語圏映画史)		65651

V 出願書類に関する注意事項

受理した書類は返却いたしません。

1 志望理由書について

- (1) 手書きの場合、黒のインクまたはボールペン（消せるボールペンは除く）で記入してください。
パソコン等を使用する場合、PDF のフォーム機能を利用して文字入力が可能です。本学所定用紙を改変することなく入力のうえ、印刷してください。ただし、正しく入力できない場合やフォーム機能が設定されていない箇所については、印刷後、手書きで記入してください。
- (2) 次の①～③を参照のうえ、各自が志望する専修の専修科目および担任者を選択してください。
- ① **博士課程前期課程** 本募集要項 19～21ページ
「2025年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧（博士課程前期課程）」
博士課程後期課程 本募集要項 33～34 ページ
「2025年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧（博士課程後期課程）」
- ② 文学研究科ウェブサイト (https://www.kansai-u.ac.jp/Fc_let/)
- ③ 関西大学大学院Information（デジタルパンフレット）
- (3) 出願後、志望専修科目・担任者および受験外国語の変更は一切認めません。
- (4) 学歴事項欄には通学したすべての教育機関（小学校～大学・大学院）について古い順番に記入してください。大学・大学院の経歴、転学部・編入学・留学等（科目等履修生を含む）の経歴がある場合はすべて記入してください。また、日本語学校や研究生としての所属大学・大学院についても記入してください。なお、大学・大学院における学部・学科名および研究科・専攻名は証明書記載の内容と一致するよう、省略せず、正しく記入してください。
- (5) 卒業（修士）論文論題欄は、仮題でもかまいませんので必ず記入してください。なお、卒業（修士）論文が未定の場合は「未定」、ない場合は「なし」と記入してください。また、指導教員がない場合は、「なし」と記入してください。
- (6) 記入する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて記入してください。
なお、外国人留学生の氏名はカタカナまたは漢字・アルファベットを使用してください（ひらがな不可）。

また、Web エントリーにおいて代用漢字等を使用した場合については、出願書類と Web エントリー上の文字が異なっても問題ありません。

2 研究計画書について

必ず氏名を明記してください。

3 その他

(1) 証明書記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、同一人であることがわかる公的な証明書（戸籍抄本・戸籍個人事項証明書等）を別途提出してください。

(2) 成績証明書、卒業・修了（見込）証明書は原本を提出してください。

（注）原本とは、出身大学（院）等が紙媒体で発行する証明書＊です。

＊PDF等のファイル形式をプリントアウトしたものは該当しません。

提出された各証明書は返却できませんので、再発行不可等の理由により原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた「公証書（公証処が発行したもの・日本の公証役場は不可）」を提出してください。

各証明書の有効期限はありません。内容が最新のものであれば、過去に取得した証明書でも構いません。

各証明書は、日本語、英語または中国語で書かれているものを有効書類とします。それ以外の言語で書かれている場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた日本語または英語の訳文を提出してください。

志望理由書の「学歴事項」欄において、大学・学部・学科名を記入するときには、証明書が英語で書かれている場合は日本語に訳し、中国語で書かれている場合は日本漢字に置き換え、日本の漢字にないものは意識してください。

例) School of Foreign Languages → 外国語学部

旅游与历史文化学院 → 旅游与歴史文化学部

(3) 必要に応じて、別途書類の提出を求める場合があります。

(4) 出願期間内に書類が整わない場合、出願を認めないことがあります。

(5) 出願に関するお問い合わせは、日曜日、祝日および以下の期間以外にお願いします。

- ・ 2024年8月1日(木) ～ 9月20日(金)の間の土曜日
- ・ 2024年8月11日(日) ～ 8月20日(火)
- ・ 2024年12月26日(木) ～ 2025年1月5日(日)
- ・ 2025年8月1日(金) ～ 9月20日(土)の間の土曜日
- ・ 2025年8月11日(月・祝) ～ 8月20日(水)

(6) 出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。



関西大学大学院

https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/

千里山キャンパス

法学研究科 文学研究科 経済学研究科 商学研究科 社会学研究科 理工学研究科
外国語教育学研究科 心理学研究科 東アジア文化研究科 ガバナンス研究科

問合せ先：入試センター大学院入試グループ

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35 TEL 06-6368-1121 (大代表)

mailフォーム https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/qa/

高槻キャンパス

総合情報学研究科

問合せ先：総合情報学部オフィス

〒569-1095 高槻市霊仙寺町 2-1-1 TEL 072-690-3213 (直通)

E-mail:k-soujyo@ml.kandai.jp

高槻ミューズキャンパス

社会安全研究科

問合せ先：ミューズオフィス

〒569-1098 高槻市白梅町 7-1 TEL 072-684-4000 (代表)

E-mail:safety_science@ml.kandai.jp

堺キャンパス

人間健康研究科

問合せ先：堺キャンパス事務室

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町 1-11-1 TEL 072-229-5022 (代表)

E-mail:sakai1@ml.kandai.jp